

武木川沢登り

記：Ka

メンバー Ma (リーダー)、I、To、Hi、To、Mu (シリウス)
Fu (さくら)

今夏初めての沢登りに行って来た。場所は大峰界限ではなく、台高方面の武木川。リーダーの Ma さんが、調べてくれており女性でも参加できる難しくない沢登り。難しくないといっても沢好きのメンバーが集まっているのでそれなりに。。。私自身沢は大好き！とまではいかないが、暑いこの時期やはり涼しく遊べる方に気持ちが向いて参加します。何年経っても怖いと思う部分があります。

そう、泳ぎは得意ではないし、次の足をかける位置が私の足の長さとは比べると無理やわと思う所だったり、川に転がる石の場所がうまくつかめず転ぶし、石と間違えて蛙を触ったりと想定外の事ばかり起こるけれど、なぜか楽しく毎年1度はと思い参加している。

今回は、Ma さん、Hi さん、Fu さんと大の沢好きと一緒にだったので、本当に面白かった。何が面白いて、どう考えても無理違うの？と思う滝でも諦めずに登ろうとトライする事。途中まで登り、滝の流れに跳ね返されても再度チャレンジ、周りのみんなも肩車をしたり、足をささえたり協力を始める。見ているこちらも楽しくなってくる。

がんばって登って～と心の中で応援。

武木川は距離もさほど長くない、木漏れ日がやさしく感じる沢だった。

時間に余裕があったので、普通だったらこの滝は無理だろうとすぐに巻く所も時間をかけてトライした。

Hi さんに「Ka さん、沢で何が起こるかわからないから、もしかしたらこんな滝も登らなアカン時があるかもやから、良い練習になるよ」と。「そうね」と一応返事はしたが、内心(いやいや、それってどう考えても楽しんでるだけかと笑)

少し光が当たる場所で昼ごはん、武木川は日があまり差さないなので水温は低めに感じた。ざるそばを昼ごはんを用意してきた Mu さんはお腹冷えた事と。私もカレーヌードルを食べている Fu さんをうらやましく思いながら？おにぎりの昼ごはん。

昼食後の遡行時間は本当にアツという間に終わり、最後は林道に登りつめて終了。

小1時間程度の林道歩きも、Mu さんと会話で盛り上がり楽しめた。

温泉に立ち寄り、帰りの車中では気持ちよく居眠りの連続。

沢登りは帰ってからも、洗濯物との格闘が待っていますがそれでも楽しく、なぜか行きたくなくなります。

来夏も私でも行けそうな所あれば、誘ってね～^^。